

# 飛躍

TOKAI UNIVERSITY TAKANAWADAI JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

HIYAKU

第401号



東海大学附属高輪台高等学校・中等部 学校報

●発行日/2020年11月1日

●発行者/東海大学附属高輪台高等学校・中等部 校長・片桐知己治

「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

Cultivate your thoughts in your early days

若き日に汝の体躯を養え

Nurture your body in your early days

若き日に汝の智能を磨け

Develop your intellect in your early days

若き日に汝の希望を星につなげ Aim your hopes towards the stars in your early days

## 2021年度 東海大学附属推薦制度

TOP\*NEWS

特別奨励入学・特別技能推薦・特別学力推薦・学力推薦による

366名の推薦候補者決定、おめでとう

2020年9月16日(水)ならびに適性審査受検者対象に、10月2日(金)に2021年度東海大学附属推薦制度を利用した特別奨励入学推薦候補者の発表があり、今年度は65名の生徒が推薦候補者になりました。特別奨励入学制度は、高校1、2年次の学業成績の平均が7.5点以上かつ高校3年次の学園基礎学力定着度試験の学園順位が350番以内の生徒が対象になります。つまり、普段からしっかりと学習に取り組んでいる生徒が選出されることになります。

特別奨励入学の候補者に対しては、12月3日(木)の付属学校推薦型選抜合格者発表が行われると、正式に特別奨励入学候補者に決定して学業奨学金が付与されます。

高校1、2年生の皆さんも、ぜひ特別奨励入学を目指して頑張ってください。

以下に、第1回目の特別奨励入学候補者となった65名の皆さんを紹介します。



「特別奨励入学制度」で推薦候補者に選ばれた皆さん

### 特別奨励入学候補者氏名(クラス順)

本城 柚香	猪子 健斗	加藤 啓太	玉置 紗良	高島 颯汰	中山 千夏	堀米さくら	熊坂 真治
小林 啓人	齋藤 鉄二	田淵 雄斗	長瀬 輝	西川 力生	荒井 郁美	西田 結名	市川 廉士
小林 秀俊	下村 勇輝	西村 怜	松本 然	綾部まりあ	小松原来未	安孫子遠太郎	石間 勇斗
岩崎 陽大	國井 勇杜	関村 誠	高橋 礼也	中村 隼	速水 謙	松原 大己	宮本 裕太
山口 裕也	伊佐龍之介	齋藤 和哉	宇佐美瑛菜	笠鳥菜々子	塩崎 朱理	鏡 健隼	千葉 颯
永田 涼介	東 耀星	大村 翼人	加藤 慎也	中山 大輝	野口 琉翔	松尾 蓮	阿島 里穂
渥美 貴世	牛山 怜奈	廣田 雅音	宮林 智加	山口ありさ	小幡 高大	木村 天久	坂本 康太
白石 真輝	鈴木 亜蓮	高橋 京平	千葉 佳	深川 真規	望月 ノア	森 海斗	八木 響希
矢澤 一篤							

# 2021年度 東海大学付属推薦制度 特別奨励入学・特別技能推薦・特別学力推薦・学力推薦による 366名の推薦候補者決定

2020年9月16日(水)に2021年度東海大学付属推薦制度による推薦候補者の発表がありました(適性審査受検者用の発表は10月2日)。本号の表紙で紹介したように、特別奨励入学候補者として決定した65名以外にも、特別技能推薦で10名、特別学力推薦で215名、学力推薦で76名の合計366名の生徒が推薦候補者として発表されました。

推薦候補者となった生徒は、今後11月5日(木)の学園高大連携総合試験や翌6日(金)の小論文試験に向けて油断することなく学習を継続して、12月3日(木)の合格発表に備えてください。

## 特別奨励入学推薦候補者

進学予定先	学科別人数(名)	進学予定先	学科別人数(名)
文化社会学部広報メディア学科	1	工学部精密工学科	1
文化社会学部心理・社会学科	2	工学部機械工学科	1
政治経済学部経済学科	3	工学部動力機械工学科	1
政治経済学部経営学科	1	工学部航空宇宙学科航空宇宙学専攻	5
法学部法律学科	1	工学部医用生体工学科	9
教養学部人間環境学科社会環境課程	1	観光学部観光学科	1
教養学部国際学科	2	情報通信学部情報メディア学科	3
体育学部武道学科	1	情報通信学部経営システム工学科	2
体育学部生涯スポーツ学科	1	海洋学部海洋生物学科	6
体育学部スポーツ・レジャーマネジメント学科	1	海洋学部航海工学科航海学専攻	1
健康学部健康マネジメント学科	1	医学部医学科	6
理学部物理学科	1	医学部看護学科	4
情報理工学部情報科学科	1	生物学部生物学科	1
工学部生命化学科	1	ハワイ東海インターナショナルカレッジ	1
工学部建築学科	5		

## 特別技能推薦候補者

進学予定先	学科別人数(名)	進学予定先	学科別人数(名)
教養学部国際学科	2	体育学部生涯スポーツ学科	1
体育学部体育学科	1	健康学部健康マネジメント学科	1
体育学部競技スポーツ学科	1	工学部電気電子工学科	1
体育学部武道学科	1	国際文化学部地域創造学科	2

## 特別学力推薦候補者

進学予定先	学科別人数(名)	進学予定先	学科別人数(名)
文学部歴史学科日本史専攻	1	教養学部人間環境学科自然環境課程	2
文学部英語文化コミュニケーション学科	4	教養学部人間環境学科社会環境課程	5
文化社会学部アジア学科	2	教養学部芸術学科デザイン学課程	4
文化社会学部ヨーロッパ・アメリカ学科	9	教養学部国際学科	8
文化社会学部北欧学科	4	体育学部体育学科	1
文化社会学部広報メディア学科	4	体育学部競技スポーツ学科	1
文化社会学部心理・社会学科	10	体育学部生涯スポーツ学科	4
政治経済学部政治学科	8	体育学部スポーツ・レジャーマネジメント学科	1
政治経済学部経済学科	15	健康学部健康マネジメント学科	12
政治経済学部経営学科	17	理学部数学科	1
法学部法律学科	3	理学部情報数理学科	1

## 特別学力推薦候補者

進学予定先	学科別人数(名)	進学予定先	学科別人数(名)
情報理工学部情報科学科	5	観光学部観光学科	25
情報理工学部コンピュータ応用工学科	3	情報通信学部情報メディア学科	5
工学部生命化学科	6	情報通信学部組込みソフトウェア工学科	7
工学部応用化学科	2	情報通信学部経営システム工学科	7
工学部電気電子工学科	1	情報通信学部通信ネットワーク工学科	3
工学部材料科学科	1	海洋学部海洋地球科学科	1
工学部建築学科	12	海洋学部水産学科生物生産学専攻	1
工学部土木工学科	3	海洋学部水産学科食品科学専攻	1
工学部機械工学科	2	海洋学部海洋生物学科	3
工学部動力機械工学科	1	基盤工学部医療福祉工学科	1
工学部航空宇宙学科航空宇宙学専攻	2	ハワイ東海インターナショナルカレッジ	6

## 学力推薦候補者

進学予定先	学科別人数(名)	進学予定先	学科別人数(名)
文学部文明学科	4	工学部生命化学科	1
文学部歴史学科日本史専攻	1	工学部応用化学科	2
文化社会学部アジア学科	5	工学部光・画像工学科	2
文化社会学部北欧学科	6	工学部電気電子工学科	5
文化社会学部文芸創作学科	2	工学部材料科学科	5
法学部法律学科	8	工学部精密工学科	1
教養学部人間環境学科自然環境課程	6	工学部機械工学科	1
教養学部人間環境学科社会環境課程	2	工学部動力機械工学科	3
教養学部芸術学科音楽学課程	2	海洋学部海洋文明学科	4
教養学部芸術学科美術学課程	2	経営学部経営学科	3
教養学部芸術学科デザイン学課程	5	生物学部生物学科	1
理学部数学科	1	ハワイ東海インターナショナルカレッジ	4

## 「2021年度 東海大学付属学校推薦型選抜適性審査」の結果、 23名が推薦候補者に決定

東海大学の付属学校推薦型選抜について、9月19日(土)に教養学部芸術学科(コロナウイルスの関係で作品を録画審査に変更)、翌20日(日)に医学部医学科と医学部看護学科の適性審査がそれぞれ実施され、23名の生徒が合格し、推薦候補者に決定しました。それぞれの生徒は、1、2年生のうちからしっかりと適性審査に向けて準備をして、厳しい面接試験や実技試験を突破して合格を勝ち取りました。おめでとうございます。

現在、高校1、2年生で適性審査のある学部・学科を希望する皆さんは、早期からの準備を心掛けてください。

### 付属学校推薦型選抜適性審査合格者

学部・学科名	人数
医学部 医学科	6
医学部 看護学科	4
教養学部 芸術学科 音楽学課程	2
教養学部 芸術学科 美術学課程	2
教養学部 芸術学科 デザイン学課程	9

### 付属学校推薦型選抜適性審査による合格者氏名(クラス順)

岩下 知輝	木戸 夕葵	尾林 美雨	堀米さくら*
伊東 大輝	渡邊 和弘	工藤 楓佳	早坂 美咲
伊藤 望陽	安孫子遼太郎*	小泉 慧史	高橋 礼也*
速水 謙*	笠鳥菜々子*	後藤 太一	高橋 紗彩
上之園優一	玉木 悠涼	渥美 貴世*	牛山 怜奈*
廣田 雅音*	山口ありさ*	鈴木 亜蓮*	

\*の付いた生徒は特別奨励入学候補者

# 第19回 高校体育祭開催

## 今年は一味違う体育祭

体育祭実行委員長 3年10組 中村 天耀

今年度の体育祭は感染症拡大が懸念され、開催が難しいと考えられていました。しかし、先生方が万全な対策を立ててくださり、開催することができました。種目や全体の流れが例年と大きく変わったものの、無事開催できたことを嬉しく思います。

当日はマスクと手袋の着用、徹底した消毒を行いました。運営・出場生徒の皆さんに負担をかけてしまいましたが、そのおかげで無事終了することができました。準備・運営に携わってくれた部活動の皆さん、ありがとうございました。そして円滑な進行にご協力いただいた参加生徒の皆さんに感謝しています。

こうしてイレギュラーなことが満載の体育祭となりましたが、それが逆に思い出に残るスパイスとなればと思います。本当にお疲れ様でした！

色別対抗  
リレー



玉入れ



部・同好会対抗リレー



台風目



大玉おくり



3年



2年



1年

UFO



2年



1年



綱取り



3年

ムカデ競走



1年



2年

学年別リレー

結果  
色別対抗  
優勝 白組  
準優勝 青組

★写真協力：写真部（大野・市川・上野・佐々木）

# 学年だより 中1

## 初めての行事! 写生大会

前期期末試験明けの9月18日(金)、今年度初めての学校行事「写生大会」に行きました。秋の空気や、自然を肌で感じながら楽しんで描くことができました。風景画を描くことや色鉛筆などで色を塗ることの難しさを感じながらも、初めての学校行事をとっても楽しんでいました。

### 私がスケッチした場所

A組 加藤 和奏

公園に着いた時、少し肌寒い風が強く吹いた。空は青く澄んでいて、ふさふさとした草がそこら中に生えていた。海岸沿いには広大な防風林がそびえ立っており、防風林に囲まれた私たちは心を躍らすように楽しく話していた。

風が強かったので、急遽スケッチする場所を変更した。変更した先は、みずみずしく咲いているひまわりがある大観覧車だった。少し肌寒かった風は、心地よい風になり、逆に暑いくらいだった。

私がスケッチした場所は、大観覧車を背景にこの公園の良さが詰まっている所だ。そしていろいろな系統が交ざっている不思議な場所。目の前には盆栽が植えてあって、その後ろにはきれいな青々とした木や草や水。そしてそのまた後ろにカラフルな大観覧車。和もあり洋もあり、都会の中で自然を感じられるような最高のスケッチの場所だった。

私はその色とりどりの風景を描こうとしたが、下書きに時間がかかり、一番の良さを伝える「色」に少し雑っぽさが残ってしまった。しかしそれもまた、公園の良さを引き出せたような作品ができたかもしれない。



### 僕の写生大会

B組 森田 昌樹

僕の目の前には色とりどりの観覧車と池があった。池には魚が泳ぎ、亀もいた。そしてその池には橋がかかっていた。

最初に観覧車を描こうと思っていた。しかし、みんなも観覧車を描くので、僕は別のものを描くことにした。その時僕は、池と橋の美しい風景に心をひかれ、池と橋を描くことにした。

描く時に特に難しかったところが1つある。それは橋をリアルに描くことだ。なぜなら、その橋は目立った特徴もなく、あまりしゃれた感じもなかったからだ。

完成した作品は、僕としてはよく見て描くことができたと思う。しかし、本物と比べてみると、橋の形がいびつになってしまった。

僕は絵を描くのが苦手だが、この写生大会を通して、見たものを絵に描くことの難しさを知った。けれども絵を描くことの楽しさも知ることができた。

# 学年だより 中2

## 写生大会開催

9月18日に葛西臨海公園にて中等部全体で写生大会が行われました。新型コロナウイルスでさまざまな行事が中止となったため、今年度初めての学校行事になりました。当日は天候にも恵まれ、友達と楽しく会話をしながらデッサンに取り組みめたのではないのでしょうか。



### 深まる絆

A組 小川 桔穂

毎年恒例の写生大会をしました。今年も雨が降ることなく、写生をすることができました。去年は海の近くで写生をしました。今年は観覧車の近くで写生をしたので、去年と今年で違った絵を描くことができました。去年はたくさん緑がある木を描いたのですが、今年は大きな池と観覧車を描きました。友達と一緒に描きながらたくさんいろんな話ができてとても楽しかったです。先生たちに友達との写真を撮ってもらったので思い出に残すことができました。制限時間の3時間があっという間に感じました。来年はまた友達と一緒に写生をし、今年よりももっと上手に描けたらいいです。



### 初めての写生大会

B組 神山 海輝

去年の写生大会は入院をしていたため、残念ながら参加できませんでした。だから周りの友人にとっては2回目の写生大会でしたが、僕にとっては初めての写生大会でした。この写生大会を通して自然に触れることへの大切さを学びました。今までは自然などにはあまり興味がなく、虫なども得意ではありませんでした。しかし今回の写生大会で葛西臨海公園に行き、いろいろなものを見て描くことにより、自然の良さを理解することができました。また僕は小さいころから絵を描くことが苦手でした。だから今まで絵を描くことから逃げてきました。これからは絵を描くこと以外にもさまざまな苦手なことに積極的にチャレンジしていきたいです。今年初めての行事が中等部の写生大会だと聞きました。いろいろな行事がなくなったのは残念でしたが、とても楽しい思い出になりました。



# 学年だより 中3

## 大観覧車の前で

中等部生として最後の写生大会が実施されました。天気も良く、生徒たちの伸び伸びと絵を描く姿が見られました。

### 中学最後の写生大会

大張 佳音

1年ぶりに葛西臨海公園に行きました。たくさん行事がなくなっていき中、せっかくだと用意してもらえた行事で、仲の良い友達と去年とは違う場所で、絵を描くことができ、とても良い思い出になりました。これからある行事が少なくなりましたからこそ、何事にも全力で取り組み、時間を大切にしていきたいです。



### 最後の写生大会

明官 来奈

今年初の行事で中等部最後の写生大会でした。今年は観覧車の見える所で描きました。絵を描き終わって、観覧車の近くを歩いたり、他の友達と話したり、去年より楽しむことができました。終わり頃に3年生の女子全員で写真を撮りました。全員で写真を撮る機会はあまりなかったので嬉しかったです。高校生になると写生大会はなくなってしまいますが、行事があったらたくさん楽しんで、思い出を作りたいです。



### 今年最後の行事

鈴木 りんと

今年初めての行事がありました。僕は絵を描くことがとても苦手で苦戦していました。でも友達の絵を見せてもらったり、アドバイスをもらったりすることで、自分が見ている風景ができました。描き終わった後は友達と話したり、空を眺めたりとゆったりと過ごすことができました。この行事は友達との絆を深めることができ、それがこの行事の良さだと思います。



### カメラ 福島 瑠那

3年生になってから初めての大きな行事である写生大会がありました。今年はなかなか行事が少なく、絵を描くことに苦手意識がある私でもワクワクしていました。私は早々に絵を描き終えて、先生からカメラを借りました。私は行事があるたびにカメラを借りています。なぜならみんなの笑顔や楽しく話している姿、真剣な表情を見られるからです。とても充実した一日になったと思います。



### 自然を描いて

伊藤 誠烈

今回の写生大会では観覧車や池、自然などを描いて心が落ち着くような気がしました。小さい頃から絵を描くことが好きだったので、久しぶりに描く機会があり、嬉しかったです。描いていて難しかった所は色を使い分ける部分です。ただ塗るのではなく、色を重ねることで工夫できたと思います。さらに観覧車の骨組みを描くことに苦戦しました。細い、太いを描き分けることで良い作品ができたと思います。

### 去年と比べて

渡邊 剛太郎

去年の写生大会と比べて、今年はより楽しむことができたと思います。なぜなら3年生になってから初めての行事だったからです。また、今年は学校の登校回数も減り、同時に行動範囲も縮小されてしまったので、写生大会のような行事が新鮮に感じられたのもあると思います。去年と描く場所が変わったせいか、自分の画力が上達したような気もしました。最後の写生大会が充実したものになってよかったです。



# 学年だより 高1

## 体育祭

9月29日に体育祭が行われました。学年を超えた構成で、各クラスが競い合い、競技を楽しみました。その感想をお届けします。

### 1組 佐藤 遥

コロナで多くの高校が体育祭などの行事を中止とする中、開催できたことがまずはとても嬉しかったです。中学校と違う環境での初めての体育祭は戸惑うこともありましたが、友達と思い出を作ることができ、充実した一日を過ごすことができました。このような状況下でも準備を進めてくれた先生や実行委員の方々には感謝しています。1組での一日一日を大切にしようと思えて思っかけとなりました。

### 2組 長谷川 拓海

私は、UFOという競技に出場しました。大玉を5人で背中に乗せて走り、戻ってきてまた大玉を渡していくという競技で、簡単そうだと思っていましたが、手をつないで走っているのが引張られたり押されたりと大変でした。今年は体育祭を行うことができるのかどうか多少不安でしたが、無事に実施され、とても楽しい学園生活の思い出を残すことができました。ありがとうございます。

### 3組 野村 怜詩

私は、ムカデ競走とUFOに出場しました。どちらの競技も仲間と息を合わせて、素早く走って次へつなげることができてよかったです。体育祭という行事に参加するのは、最初少し面倒に感じましたが、競技が進むにつれて、のめりこんでいき、とても楽しくなっていました。来年もしっかり参加したいです。そして、今年以上に楽しめるようにしたいです。

### 4組 石川 洸

高校の体育祭は、楽しい競技が多く、中学の体育祭にはなかった新しい種目に挑戦することができました。競技への参加に関しては、もう少し頑張れたと思うので、来年は今年の経験を活かして挑戦したいです。最初、楽しく参加できるのかと不安でしたが、クラスの皆での応援や競技の参加と、最後は楽しく終わることができました。クラスの団結力や仲がより深まったと思いました。

### 5組 松木 遥佳

自分が出場しない競技が多いこと、出場する競技を決められることが、中等部の体育祭と大きく異なっていると感じました。また、クラスで過ごす時間が少ないこと、応援団がないことがさみしく感じました。全員でやる競技があればもっと盛り上がったと思います。それでも、コロナウイルスの感染拡大の影響で、実施できるか分からない状況でしたが、当日は天気にも恵まれて良かったです。

### 6組 加藤 まわた

私は、ムカデ競走、UFO、台風の目に出場しました。ムカデ競走は、転ばなかったのはよかったです。UFOでは、大玉を落とすというところがありましたが、最終的にはうまくいってよかったです。台風の目では1・2・3年が協力し合い、とても楽しかったです。初めての体育祭に不安がありましたが、先輩たちを見てしっかり動くことができたので、来年は1年生の見本になれるよう頑張りたいです！

### 7組 高藤 嗣恩

私は、台風の目と部・同好会対抗リレーに出場しました。初めての競技だったので、不安がありましたがどちらも楽しんで、うまくできたのかなと思います。「体育祭」の開始前はどのような不安がありましたが、開始後はすぐに雰囲気も熱くなり楽しむことができました。出場競技は限られていましたが、競技に参加している友達を応援したり、さまざまところで盛り上がることができました。来年もやりたいと思いました。

### 8組 片岡 理香

今年初めての体育祭が実施できて良かったと思っています。私は、ムカデ競走とUFOと台風の目と学年別リレーに出場しました。リレーは徐々に走り緊張しましたが、とても楽しかったです。どの競技も真剣に取り組む、緑組として頑張りました。一方で、応援を精いっぱいできない点が残念でした。来年の体育祭も競技に積極的に参加して楽しもうと思います。次こそは優勝を狙いたいです。

### 9組 林田 将斗

私は、ムカデ競走とUFOに出場しました。ムカデ競走では、息を合わせるのが難しく、何度も転んでしまいました。UFOでは、ボールを運ぶ時にボールが暴れるので、落ちそうになるのが面白かったです。初めての体育祭は、中学校とはまた違う楽しさがありました。今年はコロナの影響で、競技数が限られてしまいましたが、それでも楽しめました。来年の体育祭は、通常の種目が行われる中で参加できればと思います。

### 10組 遠藤 花緒

私は、ムカデ競走、UFO、学年別リレーに参加しました。高校生になって初めての体育祭にドキドキしていたので、それを隠すために友達と話しながら参加していました。一番緊張して恥ずかしかった部・同好会対抗リレーが終わった後、2・3年の先輩がすぐに来てくれて「お疲れ様」と言ってくれた時、本当に嬉しくて、体育祭に出て良かったと心から感じました。来年は先輩に、私も「お疲れ様」と言いたいと思いました。



# 学年だより 高2

## 体育祭

今年の体育祭は競技数や観戦方法など例年とは異なりましたが、楽しく安全に開催することができました。生徒たちの輝く姿と感想をご覧ください。

### 1組

加藤 佑太郎

今回は安全安心に体育祭を行うために、ルールなども厳しいところも盛り上がり、応援をしていてとても楽しかったです。普段の生活とは違う環境だからこそ多くの仲間と一丸となることができ、かけがえないものになりました。



### 2組

蒲谷 めぐみ

私にとって、高校に入って2回目の体育祭は異例の形で行われました。手袋をしたり、大きな声で応援ができなかったりと今までのイメージとは異なるものでした。ですがクラスで初めての大きな行事、クラスにとって団結力が深まるとてもいいものになりました。



### 3組

高崎 音々

厳しいルールの中、このクラスでの初めての行事で、どの競技でも盛り上がり、応援をしていてとても楽しかったです。普段の生活とは違う環境だからこそ多くの仲間と一丸となることができ、かけがえないものになりました。



### 4組

新里 歩真

今年の体育祭は例年とは違い競技数も少なく、競技の観戦も制限されました。しかし、この限られた条件の中でどれだけ仲を深め、どれだけ全力で楽しめるかが大切なのだと思います。勝ち負けはありましたが、みな団結し、一つのことに向かって一生懸命になってよかったです。来年も全員で体育祭に参加したいです。



### 5組

銅島 凜

例年の体育祭と違い、マスクや手袋を着用するなど制限されることが多い中、学年が上がったという責任感を持ちつつ、楽しく全力で取り組むことができました。クラスに一体感が生まれてきたように感じた体育祭でした。



### 6組

小西 智也

今年は例年とは違い、制約が多くなるので、思いつき楽しめるか心配でしたが、とても楽しく競技に参加したり、友達とたくさん話したりできました。普段の生活とは違う環境だったのでリフレッシュでき、また良い学校生活が送れそうです。



### 7組

根本 佳依

今年の体育祭では、感染拡大防止のため、さまざまな取り組みがされていました。参加した台風の目では、手袋を着用して走りました。惜しくも2位でしたが参加できてよかったです。来年はコロナがなくなり、今までのようになってほしいと思います。



### 8組

大塚 藍

今年の体育祭は、このような時期で開催はできないのかなと思っていたのですが、行うことができず嬉しかったです。クラスの皆と目標に向かって努力でき、一丸となれた気がします。次の行事でも団結をして、絆をより深くしていきたいと思いました。



### 9組

山田 貴大

今回の体育祭は異例の体育祭となりましたが、みんなの笑顔や競技を楽しんでいる姿を見て、こうした状況の中でも体育祭が開催されてよかったなと思いました。今回競技の進行を手伝ってくれた運動部の方々、いろいろな対策をして体育祭を開催してくださった先生方、ありがとうございました。



### 10組

近藤 洸輔

今回の体育祭は、やむを得ず例年とは違う形ではあったが、先生をはじめ体育祭実行委員、部活動関係者等の協力で、しっかりと感染対策をした上での楽しく迫力のある体育祭ができたことに感謝しています。



# 学年だより 高3

## スポーツ大会

真夏を思わせるような日差しの下で、3年生にとっては最後となるスポーツ大会が行われました。生徒たちは暑さに負けず、どの競技にも一生懸命取り組んでいました。生徒たちの感想をご覧ください。

総合優勝 3組    総合準優勝 1組    総合第3位 9組

### 3組 齊藤 雄大

自分たちのクラスはすべての競技で3位以上、サッカーの男女で1位を取ることができました。一人ひとりが声をかけ合い全員で取った総合優勝だと思いました。僕はサッカーとソフトボールに出場しました。サッカーは未経験だったのですが、サッカー部の人やサッカー元経験者の人が中心となり、ポジションなどを優しく教えてもらいました。試合では一人ひとりが役目を理解しプレーにうつせたので、勝てたと思います。残り6カ月をクラスで一致団結して何事もなく全員で笑って卒業したいです。

### 1組 石田 結花子

私たち1組は準優勝でした。今までのスポーツ大会では優勝しかしていなかったので、最後の大会でも優勝するという強い気持ちで挑みました。しかし優勝できずとても悔しかったです。結果は思った通りにはいかなかったけれど、どの種目も皆真剣に取り組み、団結することができました。最後のスポーツ大会ということで優勝したかったという気持ちはありますが、皆で取り組み楽しんだことは、忘れないと思います。

### 9組 御園 尚輝

今回のスポーツ大会で学年行事が最後だと聞いて、全員に気合が入っていました。上位に入った種目の数は少なかったのですが、どの種目も平均して結果が良かったこともあり、総合で3位になることができました。今回のスポーツ大会を通して、皆が最大限の力を発揮して頑張っている姿がすごくかっこよかったです。もう少しでクラスの皆との時間がなくなるので、今のクラスの仲間との良い思い出ができてよかったです。

### 6組 野原 成秋

今回のスポーツ大会で私たち6組は、男子サッカーで準優勝という結果で終わりました。印象に残っているのは、試合に出していないクラスメイトが応援してくれていたことです。目標は優勝することだったので、残念ですが、最後のスポーツ大会でクラスが一致団結できたので、良い思い出になりました。

### 7組 栗田 まいか

高校生活最後のスポーツ大会だったため、勝敗よりも楽しむことを中心に、みんなで頑張りました。その結果、女子ドッジボールでは優勝することができました。新型コロナウイルスの影響でさまざまな行事が中止になる中、楽しい思い出が残ったスポーツ大会になり、よかったです。



# 2020年度学校運営方針

今回は、「飛躍」399号(9月号)で紹介した実践目標の中から、「現代文明論」「高校現代文明論」を中心とした教育に努めるについてご紹介いたします。

現代  
文明論

「現代文明論」は東海大学独自の科目で、創立者・松前重義が戦後、新制東海大学の教壇に立ち、自らの考えを話し始めたのがきっかけです。それが正式に「現代文明論」という独立した科目となり、入学した学生全員に必修となりました。松前重義は学生に向かって、「人生いかに生きるべきか」と問いかね、「勝利の人生」を獲得するために、どのようにして「思想を培うべきか」を語り続けました。ここでいう「勝利の人生」とは、単に立身出世や裕福になることではなく、研ぎ得た才能をよりよく使い、生かし、社会への力とする人生のことです。また「思想」とは、特定の思想をいうのではなく、正しいものの見方、より良いものの見方である「世界観」を持つことを意味しています。さらに、その「思想を培う」にあたっては、「人道主義・人格主義に基づいたものでなければならない」としています。これが、東海大学の建学の理念を支える思想の基盤となっています。

---

高校  
現代  
文明論

松前重義没後、その「思想」を学び、生徒一人ひとりが自ら人生や社会のさまざまな問題について考える機会として、「高校現代文明論」を1994年4月から学園傘下のすべての付属高等学校において開始しました。

高等学校における「思想を培う」具体的な目標として、次の4項目を掲げています。

- 社会や人生の課題や矛盾を考えさせる
- 課題や矛盾の原因を探らせる
- 社会矛盾を解決するさまざまなやり方を理解させる
- 自己の能力を社会発展のために適用させるにはどうしたらよいかを考えさせる

これらを受けて、本校では以下の実践目標を掲げ取り組んでいます。

## 「現代文明論」「高校現代文明論」を中心とした教育に努める

- ① 知識を自己のものにして、自ら考える力を養い、定着させるようにする
- ② 自ら学ぶ目標を定められるよう、主体的な学習の方法を育成する
- ③ 体験学習を重んじ、得た知識や技術を吟味させることによって創造力を育ませる
- ④ 討論や発表の場を通し、集団の中で自己表現力を伸ばす
- ⑤ 現実を直視して、問題を発見し自らを向上させるため、問題解決に努力させる
- ⑥ 学際的な視野で物事を捉えさせ、国際的な視野での確かな判断ができるような意識をもたせる
- ⑦ 「明日へのメッセージ ～未来を生きる君たちへ～」を活用する
- ⑧ 我が国のあり方、歴史観や文化に対する認識等を浸透させる
- ⑨ 「教師のための書き方指導」を活用し、美しく正しい日本語の習得を目指す



2020年度高校現代文明論の授業の様子

# SSH活動報告

## 3年生がオンライン発表会において課題研究の成果を披露しました 奈良県立青翔高等学校「サイエンス・ギャラリー」(7月26日)



3年10組 林 晃一

今は新型コロナウイルス感染症が流行しているため、対面での発表会は減り、Zoomなどのオンラインプレゼンテーションシステムを用いた発表会が増えてきています。今回、初めて対面ではない発表会に出て、いくつか感じたことがあります。

まず一番大きなメリットとして、研究発表をネット上で見ることができるという点です。会場に行く必要がなく、自分の学校から発表会に参加することができるため、発表の機会が増えます。メリットがあるということは、当然デメリットもあります。それは、今回のZoom発表会ではあらかじめ録画した映像を流すのですが、映像が共有されなかったり、音声流れなかったり、不具合があったことです。これらのトラブルにより発表会の時間が大幅にズレてしまうこともあります。しかし、私はメリットのほうが圧倒的に大きいと感じています。対面ではない発表会が増えるといいのに、と私は思いました。

## 新潟県立新潟南高等学校「江風SSⅢ課題研究発表会」(7月28日)



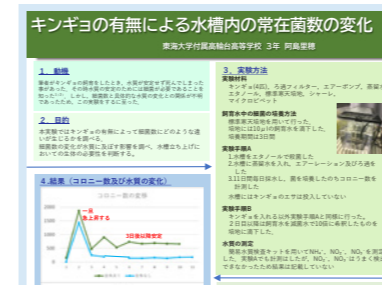
3年10組 山本 拓海

Google Meetが使えない。そのアクシデントから新潟南との課題研究発表会は始まった。今回はいつもと違い、実際に目の前で発表するのではなくウェブプレゼンテーションアプリを使って東京と新潟をつないでオンライン発表会だった。

オンラインで発表をしたことはなかったため、ジェスチャーなしで言いたいことが伝わるかなどが心配で緊張していた。しかし、いざ始まるというタイミングでGoogle Meetが使えなかった。セキュリティの問題で教員ネットワーク経由でないと使えなかったのだ。そのため職員室に移動したり、発表の順番が前後したりしたが、最後まで発表をすることができた。

反省点を挙げるとしたら、予想していなかった質問が来た時に、考えがまとまらないまま返答をしてしまったことだ。次回はその点を踏まえてより良い発表をしたいと思う。

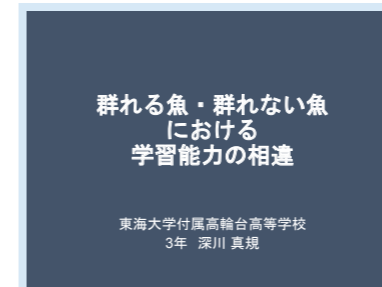
## 文部科学省・科学技術振興機構「SSH生徒研究発表会」(8月11日)



3年10組 阿島 里穂

オンラインでのSSH発表会に参加しました。本来であれば神戸でポスターセッションを行うはずでしたが、今回はインターネットを使いました。ポスターの前で説明をしている様子を撮影し、YouTubeにアップロードするのです。そのため普通の発表会と違い、何度でも発表を直すことができます。一度きりという制約がないので、発表は落ち着いてすることができます。また神戸に行かなくてもよいので、部活動の合間に発表することができました。このように手軽に発表会に参加できるのはオンラインの利点だと思います。ただ今回の発表会では質疑応答をすることがありませんでした。いつもなら少人数に向けて説明をするので、質問に答えるなどより詳しく話すことができるのですが、人と顔を合わせずカメラに向かってしゃべるだけでは伝わっていないのかわかりません。やはり発表の楽しさややりがいは、オフラインに敵わないと感じました。しかし、貴重な経験ができたことには感謝しています。

## 慶應義塾大学先端生命科学研究所「高校生バイオサミット in 鶴岡」(8月24日~26日)



3年10組 深川 真規

私は今まで研究発表会では、聞き手の反応を見て興味を引き付けるように発表することを意識していました。確かに、例年通りの発表会のやり方であれば、面白いことを言えば聞き手は愛想笑いをしてくれます。しかし今回は、事前に一人で録画したものをアップロードするので、面白いことを言っても目の前にあるのはパソコンで、パソコンは愛想笑いなど一切しません。そのため研究に興味を持って聞いてもらう工夫をするのが難しく、単調な発表になってしまい、発表者としてはやりにくさを感じました。

新型コロナウイルスが収束するまでは、研究発表会や学会もオンラインで行われると思うので、次回参加する研究発表会までに、今回の発表会で学んだことを踏まえてプレゼン技術を向上させていきたいと思っています。



### ●文部科学省による中間評価が発表

2017年度にSSHに指定された77校について、SSH企画評価会議協力者による中間評価が7月20日に公表されましたが、本校は総合評価において6段階中上から2番目の「これまでの努力を継続することによって、研究開発のねらいの達成が可能と判断される」という評価を受けました。これは同期指定校の上位26パーセントに相当するもので、特にタイ王国との交流については国際的な共同研究を実施していることが高く評価されました。

一方で、全校的な探究活動の開始に伴って生じている課題を解決するために、教員の指導力向上を目的とした研修をいっそう充実させるべきだ、といった指摘もいただいております。引き続き教職員一丸となって研究開発を進めてまいりたいと思いますので、ご指導・ご鞭撻のほど、よろしくお願い致します。

# お知らせ

## ベストティーチャー・タイプA候補決まる

9月10日に「生徒による授業評価アンケート」を実施しました。その結果、今年度のベストティーチャー・タイプA候補として9名の先生方が決まりました。保護者の皆様には、11月18日(水)、19日(木)の「一斉公開授業」の際に、9名の先生方の授業をご覧ください。「保護者による授業評価アンケート」にご協力をお願いします。

### 【2020年度ベストティーチャー・タイプA候補一覧】(教科順)

	教員名	教科
中等部	中川真由美	数学科
	眞崎 拓帆	理科
	山極由美子	理科
高等学校	今井 貴志	地歴公民科
	深澤 建人	地歴公民科
	山田 武範	理科
	鎌田雄太郎	理科
	山口恵美子	芸術(音楽)科
	宇津 浩	保健体育科

#### ※付記

過去3年間にベストティーチャー・タイプAを受賞した者は、規定により選考の対象から外れています。

2017年度：稲葉 哲之介・宮脇 孝一・新井 達也

2018年度：田中 亨・和氣 吉秀・吉澤 俊介

2019年度：近藤 祐輔・大塚 一磨・石堂 孝明

※授業実施時間割は、学級担任または学校までお問い合わせください。  
なお、「一斉公開授業」の時間割は、前日にclassiにて配信いたします。

## 行事予定

※予定が変更になる場合があります。

## November 11月

- 1日(日) 東海大学建学78周年記念日
- 2日(月) 火曜日の授業 GTEC Junior 受検日(中1)
- 3日(火) **文化の日**
- 4日(水) 高輪台高校創立76周年記念式典 朝礼 短縮授業
- 5日(木) 学園高連携総合試験(高3) 基礎力判定試験(高1・2) 外部実力試験(中等部)
- 6日(金) 付属推薦小論文試験 漢字検定(希望者)②
- 8日(日) 受験生・保護者対象学校説明見学会④(高校)
- 10日(火) 校医相談日⑦
- 11日(水) 専門医によるカウンセリング③
- 15日(日) 受験生・保護者対象学校説明見学会④(中等部)
- 16日(月) ダンス部定期公演
- 18日(水) 一斉公開授業①(～19日)
- 21日(土) 後援会委員会
- 23日(月) **勤労感謝の日**
- 26日(木) 生徒による授業評価アンケート②

## December 12月

- 1日(火) 後期中間試験(高1・2:～4日、中等部:～2日) 卒業試験(高3:～4日)
- 3日(木) AM:スポーツ大会-PM:キャリア教育(中等部)
- 4日(金) 校外活動(中等部)
- 5日(土) GTEC受検日②(高校)
- 6日(日) 受験生・保護者対象学校説明見学会⑤(高校)
- 7日(月) 朝礼・短縮授業 答案返却日(高3)
- 8日(火) 特別講座開始(高3)
- 12日(土) 保護者会(中3)
- 13日(日) 受験生・保護者対象学校説明見学会⑤(中等部)
- 14日(月) 2時限授業 後期中間試験答案返却(3時限以降)
- 15日(火) 高校入試相談日(生徒自宅学習日)
- 16日(水) 高校入試相談日(生徒自宅学習日)
- 21日(月) イングリッシュキャンプ(中2)～23日
- 24日(木) 冬期休暇前諸注意・大掃除(5・6時限) 吹奏楽部定期演奏会
- 25日(金) 冬期講習(～28日)
- 29日(火) 年末年始休暇(～5日)

## 高校体育祭(写真部撮影)



## 編集後記

本校と泉岳寺との間にある榎の木々も色づき始め、いよいよ秋が深まってきました。榎といえば、東海大学の創業者松前重義博士がこよなく愛された樹木です。そのため、東海大学湘南キャンパスには多くの榎が植えられています。湘南キャンパスの開設時(1963年)に植えられた苗木は、50年以上の歳月を経て見上げるほどの大樹となりました。松前重義博士は、空高く繁茂する榎の姿に、若者が希望を抱き大きく成長する姿を重ねたことでしょうか。本校の生徒諸君も榎のように大きく高く成長してほしいと思います。(う)

東海大学付属高輪台高等学校・中等部

TEL.03(3448)4011 FAX.03(3448)4020 ホームページ: <https://www.takanawadai.tokai.ed.jp/>